

光市記者発表資料

平成27年11月20日

件名

「新日本歩く道紀行100選」の認定について

内容

このたび、本市の美しい自然環境を体感しながらウォーキングを楽しむことのできる「ひかり環境・健康ウォーキングマップ」に掲載のウォーキングコース9コースのうち7コースが、「新日本歩く道紀行100選」に認定されました。

1 認定コース

- (1) 港(湊)町今昔の道「室積海岸・象鼻ヶ岬コース」
- (2) 絶景の道「コバルトラインコース」
- (3) 文化の道「光スポーツ公園・3つの井戸めぐりコース」
- (4) 水辺の道「虹ヶ浜・島田川コース」
- (5) 森の道「龍珠院・定光寺コース」
- (6) ふるさとの道に「旭橋・溪月院コース」
- (7) 歴史の道「伊藤公記念公園・神社コース」

※「茶臼山・大蔵池公園コース」、「石城山・神籠石コース」は、同市区町村で同じテーマの道は1つのみという選考基準があったため、選定とならなかった。

県内では7コースを含めた18コースが認定。

2 新日本歩く道紀行100選について【別紙参照】

日本全国の美しい歩く道資源を10のテーマに分けて募集し、各テーマ100道ずつ選出するもので、地域の誇るべき道を選び、道を歩く旅づくりによる新たな道資源を活用した活力の創出を目指すことを、主たる目的としている。

今後、ウォーキングウェブサイト(歩きんぐくらぶ)やメディア等で認定コースや地域の産業・物産等のPRの実施、大手旅行代理店等との連携により、認定コースを生かしたアウトドアツーリングウォークを企画予定としている。(「室積海岸・象鼻ヶ岬コース」が現在県内で唯一「歩きんぐくらぶ」で紹介されている)

・歩きんぐくらぶURL: <http://alkg.jp/>

3 「ひかり環境・健康ウォーキングマップ」について

- (1) 市内全体で9コース掲載したもので、初心者から上級者まで楽しめるように、各コースに距離に合わせて3コースを設定。自然環境を楽しむ視点として環境コラムを掲載し、コースの特色を活かしたウォーキングのポイントを紹介している。

(2) 配布場所

光市福祉保健部健康増進課 健康増進係

光市環境部環境政策課 環境政策係

光市教育委員会体育課 体育係

問合せ 光市福祉保健部健康増進課 健康増進係
担当 : 山本 麻依
TEL (0833) 74-3007

新日本歩く道紀行100選シリーズの概要について

○主旨

- I. 地域の誇るべき道を選び、道を歩く旅作りによる新たな道資源を活用した活力の創出を目指す
- II. 日本の風土・国土の再認識と道の再発見を行い、未来に伝える道の遺産づくりを目指す
- III. アウトドア、スポーツ、ウォーキングとしてのツーリズムウォーキングを発展させ、健康づくりと国内外の観光促進を伴った経済の活性化に寄与することを目指す

○募集テーマ

- ・歴史・文化：①歴史の道〔各地の史実に基づく出来事や、歴史を動かした偉人が歩んだ道〕
②文化の道〔各地の文化遺産や文化の風情を感じさせる町並み（今昔の文化）〕
③こころと祭りの道〔日本人のこころ、精神に触れる道〕
- ・自然：④絶景の道〔各地の日本独自の神秘的な風景や、大自然が造り出した風景と出会える道〕
⑤森の道〔森や山林の中の道、溪谷や滝などに出会える道〕
⑥水辺の道〔海岸線や河川・湖沼など水辺を歩く道〕
⑦ふるさとの道〔田園風景や農村風景、里山など、日本人のふるさとを感じさせる道〕
- ・産物：⑧食の道〔食にまつわる道や食文化を味わう道〕
⑨港（湊）町今昔の道〔港町独特の文化を感じさせる道、港と人の交流・くらしの道〕
⑩温泉の道〔温泉街を巡る道や秘湯への道〕

※10項目毎に100コースの道を選定。（合計1,000コースを選定）

○応募基準

- ・テーマに沿った道
- ・総距離4km以上の道
- ・ウォーカーにとって安全・安心な道
 - A. 歩き易さ
 - B. トイレ・休憩所がコース上にあるか
 - C. 救急対応がとれるか
 - D. 水や食料を調達することが可能か
 - E. ガイドの配備や案内施設はあるか

○応募期間

- ・2014年10月10日～2015年3月20日（第一期）